

Abstract

An antenna for a radio communication includes a plate like radiation element 2 is arranged so as to be parallel to a face of a metal case 1 of a radio communication device, an electronic supply cable 3 which is connected to the radiation element, and a rod like passive element 4 which is fixed and connected to the metal case 1. One end of the radiation element 2 is fixed and connected to the metal case 1.

- 1: metal case
- 2,2A: radiation element
- 3: electronic supply cable
- 4,4A: passive element
- 5: receiver
- 6: transmitter

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭62-161410

⑮ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑯ 公開 昭和62年(1987)10月14日

H 01 Q 13/18
9/30
13/087741-5J
7105-5J
7741-5J

審査請求 未請求 (全3頁)

⑰ 考案の名称 無線機用アンテナ

⑱ 実 願 昭61-49821

⑲ 出 願 昭61(1986)4月4日

⑳ 考 案 者 大 石 泰 之 川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内
 ㉑ 考 案 者 浅 野 賢 彦 川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内
 ㉒ 考 案 者 高 野 健 川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内
 ㉓ 考 案 者 栗 原 宏 川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内
 ㉔ 出 願 人 富 士 通 株 式 会 社 川崎市中原区上小田中1015番地
 ㉕ 代 理 人 弁 理 士 柏 谷 昭 司 外 1 名

⑳ 実用新案登録請求の範囲

金属製の無線機筐体1の面に平行に板状放射素子2を配置して該板状放射素子2の一端を前記無線機筐体1に接続固定し、且つ該板状放射素子2に給電ケーブル3を接続し、

一端を前記無線機筐体1に接続固定したロッド状の無給電素子4を設けたことを特徴とする無線機用アンテナ。

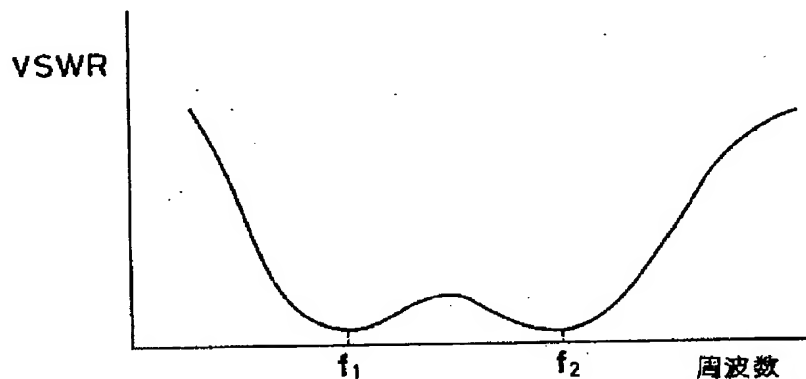
図面の簡単な説明

第1図は本考案の第1の実施例の概略斜視図、

第2図はVSWR特性曲線図、第3図は本考案の第2の実施例の一部欠截側面図、第4図及び第5図は本考案の第3及び第4の実施例の要部斜視図、第6図は無線機のブロック図である。

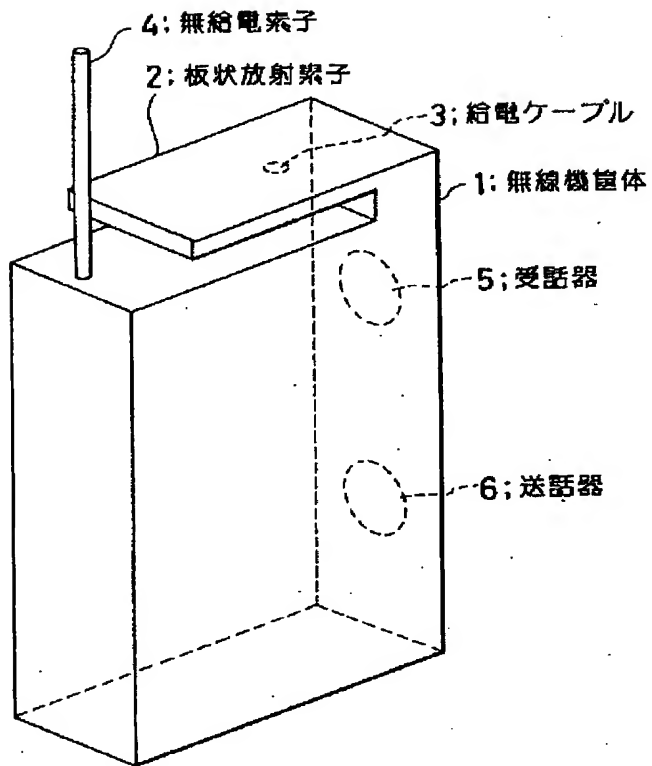
1は無線機筐体、2、2Aは板状放射素子、3は給電ケーブル、4、4Aは無給電素子、5は受話器、6は送話器である。

第2図

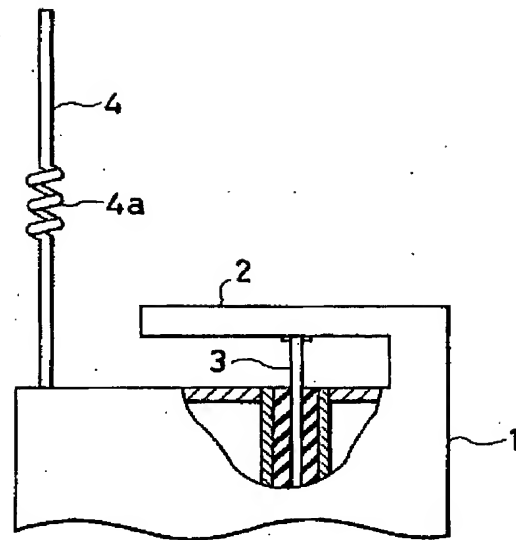


VSWR特性曲線図

第 1 図

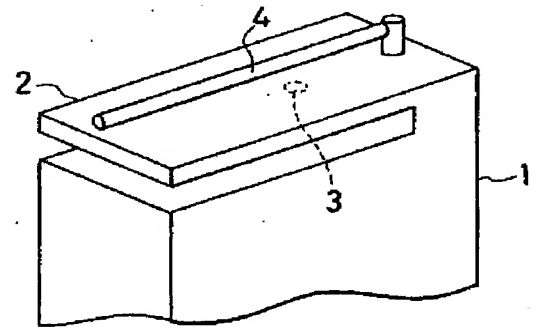


第 3 図



本考案の第 2 の実施例の一部欠截側面図

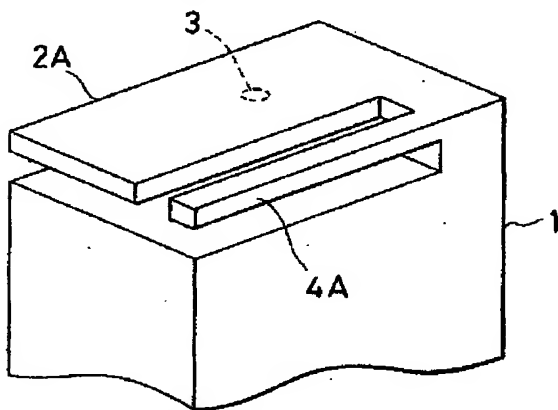
第 4 図



本考案の第 3 の実施例の要部斜視図

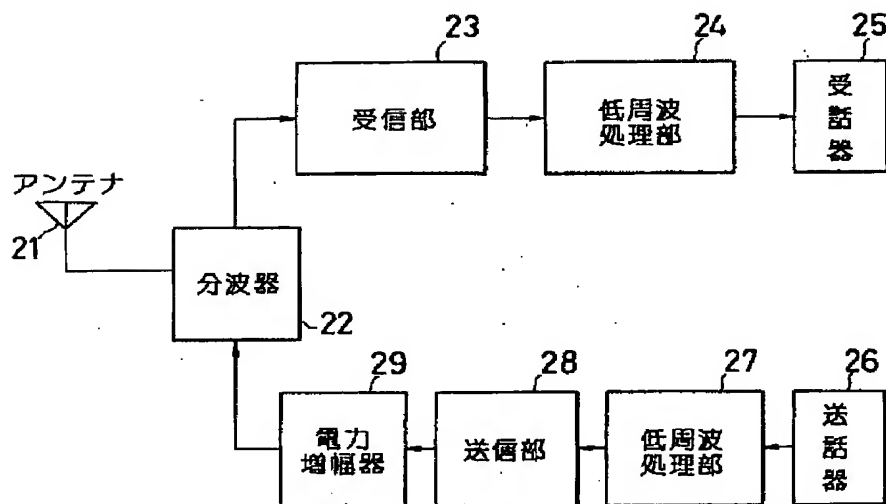
本考案の第 1 実施例の概略斜視図

第 5 図



本考案の第 4 の実施例の要部斜視図

第6図



無線機のプロック図